

ある日の育児日記から

(75)

佐藤 和代



子供服はほとんどおさがりかバザーで調達しているわが家ですが、今ちょっと、圭と有のコートを新調しようかと考えています。というのも、圭が着ているコートは紺色とダークグレー。なぜか男の子からのおさがりをよく頂くので、気にはなりつつ、そのまま着せています。有のコートももちろん、黒やダークグリーンという暗い色ばかり。でもこのあいだ、保育園の近くで軽い接触事故があったのです。ちょうど私も有の迎えの時間。何か騒がしいな、と思ったら、年長組の女の子が頭をおさえて泣いていて、周りには人ばかり。聞け

ば、お母さんより先に外に出て、路地にしゃがみこんでいたところに、バックしてきた車が当たったのだそう。周りはもう暗くて、子どもがしゃがんだりしたら、歩いている人になんてよく見えないのです。バックする車の運転手さんになって、絶対見えっこない。ちょっとぞっとして、隣にいる有を見ると、黒いコートを着てちょこんと立っている。これじゃ、しゃがまなくなつて暗やみに溶けてしまうわね。

有は手をつないで帰ればいいけれど、圭は学童保育所から一人で歩いて帰ってきます。せめてコートは目立つ色を着せよう…と、救急車が去っていく音を聞きながら思いました。



このごろアパ-系の服を着てくれないます。ちよ!